

麻疹（はしか）患者の発生について

このたび、当院外来を受診された患者さんが、麻疹（はしか）と診断されました。
麻疹は感染力が非常に強い感染症です。

下記の日時に当院を受診された方で、**同じ時間帯に同じフロアにいらした方**は、麻疹患者と接触した可能性があるため、健康観察をお願いいたします。

【日時】

2026年4月8日（水） 10時45分～11時10分頃 1階総合受付

*上記日時以外に当院を受診された方につきましては、今回の麻疹患者との接触の可能性は低いと考えられます。

1.麻疹ワクチンの接種歴、過去にかかったことがあるかどうかをご確認ください

- ・母子手帳等で、麻疹含有ワクチンの接種歴をご確認ください。
（麻疹風疹混合ワクチン（MRワクチン）など）
- ・ワクチンを2回接種している方、過去に麻疹にかかったことがある方は、
発症する**可能性は低いとされています。**

2. 健康観察をお願いします

【観察期間】2026年4月29日まで

発熱、全身の発疹、せき、鼻水、目の充血などの症状がないか健康観察をお願いします。
麻疹の潜伏期間は10～21日で、特に曝露から10～12日で発症することが多いとされています。
上記の症状がない場合は、通常どおりお過ごしいただいて差し支えありません。

3.医療機関を受診する場合の注意点

体調不良などで受診する場合は、必ず事前に医療機関へ電話し、「麻疹患者と接触した可能性がある」ことをお伝えください。また、受診の際はマスクを着用し、公共交通機関の利用は避けてください。